

## Global and Innovation Gateway for All

## GIGA 通信

-児童生徒1人1台端末の日常的な活用に向けて-



発行元

佐野市教育センター

佐野市上羽田町1134番地1

電話 20-3108

20-3048(相談専用)

GIGA 通信の取材で児童生徒の GIGA 端末活用の様子を見せていただく機会が増えています。

以前は物珍しそうにキーボードをたたく児童の姿をよく見かけましたが、最近は至極当然のように端末を操作する児童の姿を見かけることが多くなりました。端末活用の日常化が進んできたなど感じます。各校での先生方のご努力の成果です。ありがとうございます。

今回は、「主体性」を意識した2校の取り組みを紹介します。

### 『児童自らが目の健康に関心を持つために』 (赤見小学校での実践)

赤見小学校では、全クラスに視力検査表を配付・掲示し、児童が日常的に視力検査を行う環境を整えました。月に1回程度、教室で自由に検査を行い、視力の低下が見られた際には教員に報告するそうです。学校眼科医からいただいた資料も一緒に掲示し、予防教育、啓発をすすめています。



校長先生から「長時間の端末利用が視力の低下に結びつくのではとの心配の声があり、養護の先生に整備をお願いしました。児童自身に目の健康について体験的に意識してほしいと考え、このような取り組みを始めました。」とのお話をいただきました。

端末の長時間利用による健康への配慮については文部科学省からリーフレット\*が提供されてい

ます。資料は、単に配布するだけで終わらず、配慮事項等は、児童生徒に自ら考えさせることが大切です。『児童の「気づき」を大切にしたい』という赤見小の思いは今回の取り組みとともに参考にしてほしいと思いました。

※リーフレットはC4thの書庫に保存済みです。

### 『15分間のプチ研修会』

(植野小学校での実践)

植野小学校で、放課後有志によるミニ研修会が行われています。6月11日に植野小学校を



訪問してきました。この日は、情報担当の先生が講師役となり「ロイロノート」の活用についての研修でした。12名の先生方が参加していました。5月中旬から今回で3回目という不定期に短時間(15分間)で行う研修会は先生方にも好評です。

この研修会を企画した先生から「GIGA 端末の活用に何か役立てないかと考え始めました。研修会以外の場でも GIGA 端末の活用について先生方とお話する機会が増えました。先生方に学んでもらうつもりが、私自身が先生方から学んでいます。」とのお話を聞くことができました。

校長先生からは「先生方が自主的に企画し、行ってくれています。先生が先生方の状況に合わせて、短時間で不定期に開催してくれるので先生方も気楽に参加できています。先生方の学びが子どもたちの学びに繋がることを期待しています。」とのお言葉をいただきました。

子どもたちの「主体的な学び」には、まずは先生方の「主体的な行動」が大切ということを感じました。  
(文責 教育センター所長)